

【注意】 今回のチャレンジテスト（小4）には、分度器を使う問題があります。

平成29年度 ほっかいどうチャレンジテスト 2学期まつ問題（第4回）

〔算数〕小4 組 番 氏名

13問中

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 13 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

次のわり算の商は、何の位から立ちますか。

(1)  $49 \overline{)564}$

1

の位

(2)  $42 \overline{)204}$

2

の位

2

次の計算をしましょう。

(1)  $697 \div 17$

3

(2)  $4500 \div 900$

4

3

次の長方形や正方形の面積を求めましょう。

(1) たてが28 m、横が15 mのバスケットボールのコート

5

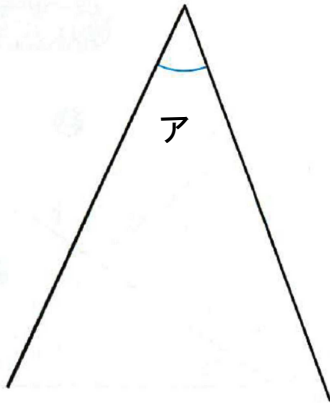
(2) 1辺が7 mの正方形の形をしたすな場

6

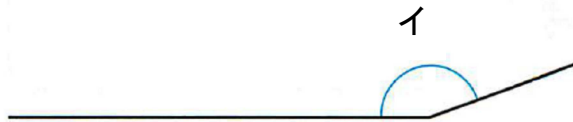
※次のページにも、問題があります。

**4** 次の問題に答えましょう。(分度器を使います)

(1) 次のア、イの角度をはかりましょう。



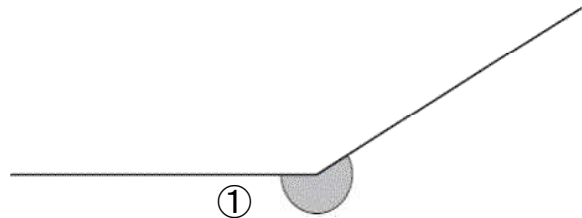
**7**



**8**

(2) ①の角の大きさをはかります。

①の角の大きさについて正しいものを、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



- 1 90° 未満である。
- 2 90° 以上で、180° 未満である。
- 3 180° 以上で、270° 未満である。
- 4 270° 以上で、360° 未満である。

**9**

※次のページにも、問題があります。

5

児童会活動で、ペットボトルのキャップを集めています。4月から7月までの間に集める目標は、10000こでした。7月までの4か月間に集めたこ数は、下の表のとおりです。

7月までの4か月間に集めたこ数

月	4月	5月	6月	7月
こ数(こ)	1769	1899	2957	2461

次の会話を読んで、あとの問いに答えましょう。



集めたこ数の合計は、目標に達しているかな。



目標に達しているかどうかなら、およその数にして計算すれば、わかります。

およその数にする方法は、次の3通りがあります。

- ・ 四捨五入する
- ・ 切り捨てる
- ・ 切り上げる



切り捨てて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数 1769 1899 2957 2461

↓ ↓ ↓ ↓

およその数の計算  $1000 + 1000 + 2000 + 2000 = 6000$

実さいの数より小さい数にして和が6000だから、集めたこ数の合計が6000こ以上であることはわかります。

(1) 四捨五入して計算します。次の①の式に入る数と、②に入る数を書きましょう。

四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数 1769 1899 2957 2461

↓ ↓ ↓ ↓

およその数の計算  $\square + \square + \square + \square = \text{②}$

①

実さいの数に近い数にして和が  $\text{②}$  だから、集めたこ数の合計が約  $\text{②}$  であることはわかります。

10 ①

1769 1899 2957 2461

↓ ↓ ↓ ↓

$\square + \square + \square + \square$

11 ②

※次のページにも、問題があります。

(2) 切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数	1769	1899	2957	2461
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	2000 + 2000 + 3000 + 3000 = 10000			
③				

ことがわかります。

- 1 実さいの数より小さい数にして和が10000だから、目標に達している
- 2 実さいの数より小さい数にして和が10000だから、目標に達していない
- 3 実さいの数より大きい数にして和が10000だから、目標に達している
- 4 実さいの数より大きい数にして和が10000だから、目標に達していない

12  
③

(3) 9月から12月までの間に集める目標も、10000こです。11月までの3か月間に集めたこ数は、下の表のとおりです。

**11月までの3か月間に集めたこ数**

月	9月	10月	11月
こ数(こ)	2889	3111	3225

はるかさんは、目標に達するには、12月におよそ何このキャップを集めればよいかを、次のように考えました。

**はるかさんの考え**

3か月間に集めたこ数の合計を、次のようにして計算します。

実さいの数	2889	3111	3225
	↓	↓	↓
およその数の計算	2000 + 3000 + 3000 = 8000		

目標の10000こに達するには、12月に2000こ集めればよいはずですよ。

はるかさんの およその数の計算 で、12月に2000こ集めればよいことがわかります。実さいの数で計算しなくても、12月に2000こ集めればよいことがわかるのはなぜですか。

そのわけを、言葉と数を使って書きましょう。

13